

インターネットを介さないローカル生成AIを用いた医療文書作成支援ソフトウェアの業務削減効果の検証

1. 研究の対象

2019年1月1日から2023年12月31日に当センター救急診療科で外来受診及び入院した受けた方を対象とします。

2. 研究目的・方法

「目的」インターネットを要しないAIを用いた医療文書作成支援ソフトウェアが作成した文書の精度評価と、文書作成時間の比較を行います。

「方法」

対象の文書は以下4文書です。

1. 診療情報提供書(紹介状および返書)
2. 退院サマリ
3. 看護サマリ
4. リハビリテーションサマリ

上記4文書に記載されている全項目を対象とします。。

又、本研究では、以下2項目を評価します。

1. 上記ソフトウェアの生成した文書の精度の評価を行います。
2. 上記ソフトウェアを用いた場合と用いなかった場合での文書作成時間の比較を行います。

「研究期間」倫理委員会承認後～2029年12月31日

「利用又は提供を開始する予定日」倫理委員会承認後 2024年4月頃を予定

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：血液検査結果全般、尿検査結果全般、CT・MRIなどの画像検査所見、心電図などの生理検査所見及び各検査日 等

4. 外部への試料・情報の提供

解析担当者へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究責任者

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 主任部長 藤見聡

研究分担者

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 医員 岡田直己

研究協力機関（解析担当）

1. 責任者：株式会社 fcuro 本多 俊
2. 京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 黒田知宏
3. 京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 山本豪志朗
4. 京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 LIU Chang
5. 京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 御手洗彰

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん
の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先
までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター救急診療科

研究責任者：主任部長 藤見 聡

電話 06-6692-1201